

1. 安全計画について

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令（令和4年厚生労働省令第159号）の規定による改正後の児童福祉施設の設備及び運営に関する基準（昭和23年厚生省令第63号。以下「設備運営基準」という。）、児童福祉法に基づく指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準（平成24年厚生労働省令第15号。以下「通所支援基準」という。）に基づき全ての事業所等は、令和5年4月より当該事業所等を利用する児童の安全を確保するための取組を計画的に実施するための計画を策定しなければならない。（設備運営基準第6条の3第1項、通所支援基準第40条の2第1項）

よって、事業所の設備の安全点検の実施に関すること、従業者や児童に対し、事業所内での支援時はもちろん、散歩等の事業所外活動時や、車両での運行時（送迎、ドライブ等）など事業所外での活動、取組等においても、安全確保ができるために行う指導に関すること、安全確保に係る取組等を確実に行うための従業者への研修や訓練に関することなどを計画的に行うため、合同会社 RYMZ クリエイトが運営する指定児童発達支援・指定放課後等デイサービス 『居場所型発達サポート RYMZ』（以下「事業所」という）は安全計画を策定する。

（1） 室内活動における安全計画

室内にて療育を行う際に以下の計画に基づき安全を確保した療育を提供する。

- ① 来所時に手洗いをと検温・健康観察の実施（感染症予防）
- ② ハサミ・カッターなどの製作に必要な刃物を使用する際の見守り及び補助の徹底並びに保管場所の選定（事務所デスクに保管）
- ③ 高所へ上ることに対しての指導並びに掲示物での掲示
- ④ その他クローゼットや浴室など置き去りの危険性がある場所への立ち入りの禁止
- ⑤ サービス提供終了並びに送迎前の点呼の実施
- ⑥ その他室内で過ごす上で適当ではない道具の使用の仕方や身体の動かしかなどに対する利用者様への適切な療育指導。

（2） 送迎における安全計画

職員の自家用車を使用した送迎の際に以下の計画に基づき安全を確保した療育を提供する。

- ① 自家用車両業務使用規定に定められた要件を満たし、且つ車両使用申請書兼誓約書の提出並びに受理がされている車両のみ送迎に当たる。
- ② 一度に送迎出来る利用者様は原則3名とし、3列シートまで座席がある車両を使用する場合であっても原則2列までしか使用しない。
- ③ 送迎開始時並びに送迎終了後は点呼を行い、特に終了時は置き去りが無いか声出し確認の上送迎を終了する。また、送迎終了時に上長へその旨を報告するものとする。
- ④ 事故発生時は事故対応マニュアル並びに自家用車両業務使用規定に準じて適切な対応に努め、いかなる場合でも事故処理を行わない示談等で対応を終了することを認めない。また、事故発生時に利用者様も同乗している場合は速やかに代表・保護者・協力医療機関へ連絡を行い、適切な行動の指示を仰ぐ。
- ⑤ いかなる場合であっても道路交通法を遵守し、安全運転に徹する。

（3） 外出支援中（公園、商業施設等）における安全計画

屋外にて療育を行う際に以下の計画に基づき安全を確保した療育を提供する。

- ① 必ず担当職員をつけ、適宜点呼を行う。

- ② 出発前に健康観察を行い、異常がある利用者様は無理させない配慮を行い対応に当たる。
- ③ 怪我などの応急処置や失禁・生理に対応できる荷物を常備しておく。
- ④ 目的地の立地や危険リスクを十分に調査した上で職員で検討し、事前のシミュレーションを行い対応に当たる。
- ⑤ 救護班にあたる職員を1名配置し、臨機応変に動けるよう準備を行う。
- ⑥ 車両を使用した外出の際は（2）に則り車両を使用することを踏まえ対応を行う。

（4） 外出支援中（海・川・プール・水遊びなど）における安全計画

（3）に則り、加えて以下の計画に基づき安全を確保した療育を提供する。

- ① 「専ら監視を行う者」と「指導等を行う者」に分けて配置し、役割分担を明確にする。
- ② 監視者は、片付け、利用者様の対応など他の作業を行わず、時間的な余裕をもって指示対応などを行う。
- ③ 監視者は目立つ色の帽子を着用するなど、だれが監視者かを常に確認できるようにする。
- ④ エリア全域を見渡せる場所から規制的に視線を動かしながら監視する。
- ⑤ 動かない利用者様や、集団から離れて動くなど不自然な動きをしている利用者様を見つけ次第、迅速に対応を行う。

（5） 熱中症事故の防止

- ① 暑くなる前から暑熱順化（体を暑さに徐々に慣らしていくこと）を適切に取り入れること。
- ② 身体を動かして遊んだりして、施設の外に出かけたりする時は、活動前に適切な水分補給を行う事。
- ③ 必要に応じて水分や塩分の補給できる環境を整える他、こまめな休憩をとる。
- ④ 活動後も水分補給を行う。
- ⑤ 熱中症の疑いが見られた場合には、衣服を緩める、早期の水分・塩分補給、体温の冷却、病院への搬送など適切な処置を行う。

2. 安全点検

(1) 施設・設備・施設外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4月	5月	6月
重要点検箇所	・施設内設備 ・備品 ・施設外環境（ルートも）	・施設内設備 ・備品	・施設内設備 ・備品
月	7月	8月	9月
重要点検箇所	・施設内設備 ・備品 ・施設外環境（ルートも）	・施設内設備 ・備品	・施設内設備 ・備品 ・消防設備 ・防災設備 ・BCPの備蓄の確認
月	10月	11月	12月
重要点検箇所	・施設内設備 ・備品 ・暖房器具	・施設内設備 ・備品	・施設内設備 ・備品 ・施設外環境（ルートも）
月	1月	2月	3月
重要点検箇所	・施設内設備 ・備品	・施設内設備 ・備品	・施設内設備 ・備品 ・施設外環境（ルートも）

(2) 指針、マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し予定時期	掲示・管理場所
衛生管理対策・感染症対応マニュアル	令和7年4月	都度	感染対策委員会
感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための指針	令和7年4月	都度	感染対策委員会
児童福祉施設等における業務継続計画	令和7年4月		感染対策委員会 非常災害対策・防災組織
非常災害対策計画	令和7年4月	都度	非常災害対策・防災組織
避難訓練計画	令和7年4月	都度	非常災害対策・防災組織
事故・緊急時対応マニュアル	令和7年4月	都度	感染対策委員会 非常災害対策・防災組織
苦情・相談対応マニュアル	令和7年4月	都度	苦情解決責任者
虐待防止のための指針	令和7年4月	都度	虐待防止委員会
虐待防止及び発生時対応マニュアル	令和7年4月	都度	虐待防止委員会
身体拘束適正化のための指針	令和7年4月	都度	身体拘束適正化委員会

3. 児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（施設内の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

通年
・ 交通ルールが理解できるよう配慮しながら通所する。 ・ 防災教育の機会をつくり、災害に対する理解を深める。 ・ 避難訓練で、速やかに避難行動できるようにする。 ・ 感染症等、衛生管理における教育の機会を作り、衛生管理、感染症に対する理解を深める。

(2) 保護者への説明・共有

通年
・ 安全計画及び安全に関する取組の内容について、BAND にて掲示し取り組み内容の周知を図る。

4. 訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取り組み

月	4月～9月
避難訓練等	・ 避難訓練（地震、火災、水害のいずれかを想定） ・ 防犯訓練（不審者対応） ・ 感染症が発生した場合を想定した訓練
その他※1	・ 各種マニュアルに基づいた訓練
月	10月～3月
避難訓練等	・ 避難訓練（地震、火災、水害のいずれかを想定） ・ 防犯訓練（不審者対応） ・ 感染症が発生した場合を想定した訓練
その他※1	・ 各種マニュアルに基づいた訓練

※1 「その他」…「避難訓練等」以外の 119 番通報、救急対応（心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペンの使用等）、送迎時における注意事項訓練等

(3) 職員への研修・講習（社内実施・外部実施を明記）

4月～9月	10月～3月
・ 身体拘束、虐待防止（社内） ・ 衛生管理、感染症防止（社内） ・ 自然災害対策、防犯対策（社内） ・ 緊急時対応、事故防止（社内） ・ 送迎時事故防止（社内） ・ ハラスメント防止（社内） ・ 個人情報保護（社内） ・ その他（社外）	・ 身体拘束、虐待防止（社内） ・ 衛生管理、感染症防止（社内） ・ 自然災害対策、防犯対策（社内） ・ ヒヤリハット事例（社内） ・ その他（社外）

（４）行政等が実施する訓練・講習スケジュール

所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする
管理者は、相談や報告の事例について問題点や課題を整理し、検討をし、必要な対応を行う。

- ・虐待防止権利擁護研修
- ・那覇市総合防災訓練

5. 再発防止策の徹底

※ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等

障がいにおける特性（言動、気持ち）の理解とヒヤリハット事例とあわせて分析をミーティング時に行う。

6. その他の安全確保に向けた取組

※地域住民や地域の関係者と連携した取組、管理システムを活用した安全管理等

自治会との連絡連携。
SNS や BAND を活用し事業所の活動の情報発信を行う。

（附則） このマニュアルは令和 7 年 4 月 1 日より施行する。

（附則） このマニュアルは令和 8 年 7 月 1 日より施行する。